

## 平成28年度 橋梁点検の概要

群馬県橋梁点検要領(案)【改訂版】に定める「定期点検」を実施し、橋梁の損傷状況を把握したうえで、群馬県橋梁点検要領(案)【改訂版】及び国土交通省橋梁定期点検要領に基づき対策区分の判定を行いました。

また、その結果を基に道路橋定期点検要領の区分により健全性診断を判定いたしました。

### 健全性診断の判定区分及び対策区分の判定区分

道路橋定期点検要領		橋梁定期点検要領		群馬県（改訂版）	
健全性診断の判定区分		対策区分の判定区分		対策区分の判定区分 (定期点検)	
記号	内容	記号	内容	記号	内容
Ⅳ	道路橋の機能に支障が生じている、又は生じる可能性が著しく高く、緊急に措置を講ずべき状態。	E 1	橋梁構造の安全性の観点から、緊急対応の必要性がある。	E 1	橋梁構造の安全性の観点から、緊急対応の必要性がある。
		E 2	その他、緊急対応の必要性がある。	E 2	その他、緊急対応の必要性がある。
Ⅲ	道路橋の機能に支障が生じる可能性があり、早期に措置を講ずべき状態。	C 2	橋梁構造の安全性の観点から、速やかに補修を行う必要がある。	C	速やかに補修等を行う必要がある。
Ⅱ	道路橋の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。	C 1	予防保全の観点から、速やかに補修を行う必要がある。		
		M	維持工事で対応する必要がある。	M	維持工事で対応する必要がある。
Ⅰ	道路橋の機能に支障が生じていない状態。	B	状況に応じて補修を行う必要がある。	B	状況に応じて補修を行う必要がある。
		A	損傷が認められないか、損傷が軽微で補修を行う必要がない。	A	損傷が軽微で補修を行う必要がない。
				A 0	損傷が認められない。
—	調査の結果を踏まえて、Ⅰ～Ⅳで判断。	S 1	詳細調査の必要がある。	S 1	損傷が著しく、健全度に直接問題になる損傷であり、早急に詳細調査を行った上で補修を行う必要がある。
		S 2	追跡調査の必要がある。	S 2	追跡調査（簡易点検・定期点検）により、損傷の進展を確認した上で、補修の要否検討を行う。



# 平成28年度 橋梁点検結果一覧表

橋梁番号	橋梁名	延長(m)	径間数	橋種	形式	完成年度	補修等履歴	総合判定区分	(1)緊急性が高い対策区分等の主要部材	(2)速やかな補修が必要なその他部材	(3)維持工事が必要なその他部材	備考	
									対策	左記対策区分の部材区分			部材区分
2-2	2-2号橋	3.4	1	RC、鋼	単純RC中実床版橋+H桁(鋼床版)橋	不明	無	Ⅲ	C2、C1	床版、床版、主桁	舗装、伸縮装置、橋台その他	防護柵	
2-5	2-5号橋	6.3	1	鋼	単純H形鋼橋(鋼床版)	不明	無	Ⅱ	C1	床版、主桁、橋台	舗装、伸縮装置、支承本体	舗装	
2-6	2-6号橋	6.8	1	鋼	H形鋼(鋼床版)橋+H形桁橋	不明	無	Ⅱ	C1	橋台	伸縮装置	舗装、橋台	
2-8	2-8号橋	9.4	1	RC	単純RC中実床版橋	不明	無	Ⅰ	C1		伸縮装置	排水管	
2-10	2-10号橋	4.5	1	鋼	単純H形鋼橋(不明)	不明	無	Ⅱ	C1	主桁、横桁	伸縮装置、支承本体	支承本体	
2-11	2-11号橋	2.6	1	PC	ボックスカルバート	不明	無	Ⅰ					
2-20	2-20号橋	2.8	1	RC	単純RC中実床版橋	不明	無	Ⅰ	C1		伸縮装置	地覆、舗装	
2-25	2-25号橋	4.4	1	RC	単純RC中実床版橋	不明	無	Ⅱ	C1	床版	舗装、伸縮装置、橋台 縦壁		
2-26	2-26号橋	5.3	1	RC	単純RC中実床版橋	不明	無	Ⅲ	C2、C1	床版、床版	舗装	舗装	
2-27	2-27号橋	5.5	1	RC	単純RC中実床版橋	不明	無	Ⅱ	C1	床版、基礎	橋台 縦壁		
2-28	2-28号橋(馬場橋)	20.2	1	PC	PCプレテンT桁橋	1990年	無	Ⅰ	C1		伸縮装置	支承本体	
2-29	2-29号橋(漆原橋)	20.2	1	PC	PCプレテンT桁橋	1989年	無	Ⅰ	C1		伸縮装置	防護柵、舗装、排水管、支承本体、横桁、添架物	
2-31	2-31号橋(進兵沢橋)	3.6	1	RC	ボックスカルバート	不明	無	Ⅰ				舗装	
2-48	2-48号橋(田中橋)	9.6	1	RC	単純RC中実床版橋	1991年	無	Ⅰ	C1		伸縮装置	伸縮装置、排水ます、床版	
3-13	3-13号橋	4.5	1	PC	ボックスカルバート	不明	無	Ⅰ	C1		舗装	舗装、下部工、床版	
3-14	3-14号橋	2.6	1	RC	単純RC中実床版橋	不明	無	Ⅰ	C1		伸縮装置	舗装	
4-3	4-3号橋(大沢橋)	24.3	2	RC	RCT桁橋	不明	無	Ⅲ	C2、C1	床版、横桁、床版、主桁	舗装、伸縮装置、支承本体、その他	防護柵、舗装、排水ます、排水管、支承本体、添架物	
4-3-2	4-3号橋(大沢橋)拡幅部	24.3	2	PC	PC箱桁橋	1985年	無	Ⅲ	C1		伸縮装置、その他	排水ます、排水管	
4-11	4-11号橋(万木沢橋)	57.0	2	PC	2径間PCポストテンションT桁橋	1997年	無	Ⅰ	C1		舗装、伸縮装置	舗装、伸縮装置、排水ます、添架物	

# 平成28年度 橋梁点検結果一覧表

橋梁番号	橋梁名	延長(m)	径間数	橋種	形式	完成年度	補修等履歴	総合判定区分	(1)緊急性が高い対策区分等の主要部材	(2)速やかな補修が必要なその他部材	(3)維持工事が必要なその他部材	備考	
									対策	左記対策区分の部材区分			部材区分
4-52	4-52号橋	15.8	1	鋼	単純H形鋼(不明)橋	不明	無	I	C1		伸縮装置	舗装、排水ます、支承本体	
4-53	4-53号橋	2.9	1	PC	ボックスカルバート	不明	無	I				防護柵、舗装	
4-57	4-57号橋	18.2	1	鋼	単純H形鋼(不明)橋	不明	無	II	C1	主桁、横桁	伸縮装置、支承本体	舗装、排水管、主桁、支承本体、床版	
4-58	4-58号橋	4.9	1	RC	単純RC中実床版橋	1977年	無	III	C2、C1	床版、床版、橋台	舗装、伸縮装置		
4-59	4-59号橋	2.5	1	RC	単純RC中実床版橋	1977年	無	I					
4-61	4-61号橋	3.0	1	RC	単純RC中実床版橋	不明	無	II	C1	基礎			
5-3	5-3号橋	2.1	1	RC	単純RC中実床版橋	不明	無	II	C1	基礎	舗装、伸縮装置		
5-4	5-4号橋	7.9	1	鋼	鋼H形橋(非合成)	不明	無	II	C1	主桁、横桁	伸縮装置、支承本体	防護柵、排水管、支承本体	
5-5	5-5号橋	7.1	1	RC	単純RC中実床版橋	2001年	無	I	C1		伸縮装置	排水管、支承本体	
5-7	5-7号橋	4.0	1	RC	単純RC中実床版橋	不明	無	I	C1		伸縮装置		
5-8	5-8号橋(中尾橋)	12.5	1	鋼	単純H形鋼(不明)橋	1998年	無	II	C1	主桁	伸縮装置	伸縮装置、排水ます、支承本体	
5-9	5-9号橋	6.6	1	RC	単純RCT桁橋	不明	無	II	C1	主桁、基礎	伸縮装置、支承本体	防護柵、排水管、支承本体	
5-10	5-10号橋(御堂沢橋)	8.6	1	RC	RCT橋	1963年	無	III	C2	床版	伸縮装置、支承本体	防護柵、排水管、支承本体	
5-11	5-11号橋	10.3	2	RC	2径間RC床版橋	不明	無	III	C2	床版		排水ます	
5-22	5-22号橋	4.9	1	RC	RCアーチボックス橋	不明	無	I	C1		防護柵	伸縮装置	
5-23	5-23号橋(雁ヶ沢歩道橋)	42.9	1	鋼	鋼単純I桁橋	1998年	無	I	C1		伸縮装置	伸縮装置、排水ます、支承本体	
5-29	5-29号橋	6.7	1	RC	門型ラーメン橋	1990年	無	I					
5-34	5-34号橋	3.6	1	RC	単純RC中実床版橋	不明	無	II	C1	床版、橋台	舗装、伸縮装置	舗装	
5-35	5-35号橋(姉山一号橋)	6.4	1	RC	単純RC中実床版橋	1970年	無	I	C1		伸縮装置	舗装、支承本体、添架物	

# 平成28年度 橋梁点検結果一覧表

橋梁番号	橋梁名	延長(m)	径間数	橋種	形式	完成年度	補修等履歴	総合判定区分	(1)緊急性が高い対策区分等の主要部材	(2)速やかな補修が必要なその他部材	(3)維持工事が必要なその他部材	備考
									対策	左記対策区分の部材区分		
5-36	5-36号橋	4.4	1	RC	ボックスカルバート	不明	無	II	C1	床版		
5-37	5-37号橋	4.0	1	RC	単純RC中実床版橋	不明	無	I			防護柵	
5-38	5-38号橋(姉山橋)	3.8	1	RC	単純RC中実床版橋	1973年	無	I	C1		伸縮装置	
5-39	5-39号橋	3.0	1	RC	単純RC中実床版橋	不明	無	I	C1		伸縮装置	
5-41	5-41号橋	6.1	1	鋼	鋼H桁(鋼床版)橋	不明	無	II	C1	床版、主桁	橋台その他	
5-43	5-43号橋(昭和橋)	54.4	1	鋼	鋼吊橋	不明	無	III	C1	床版、主桁、横桁、横構	高欄、その他	高欄、照明施設
5-44	5-44号橋	6.0	1	RC	単純RC中実床版橋	不明	無	I	C1		伸縮装置	防護柵、添架物
5-45	5-45号橋	5.4	1	鋼	H形鋼(鋼床版)橋	不明	無	II	C1	主桁、横桁	伸縮装置	舗装、支承本体
5-46	5-46号橋	4.1	1	鋼	鋼H桁(鋼床版)橋	不明	無	I	C1		地覆、伸縮装置	舗装、橋台
5-49	5-49号橋	3.7	1	RC	単純RC中実床版橋	不明	無	I	C1		伸縮装置	
5-50	5-50号橋(空坂橋)	4.8	1	RC	単純RC中実床版橋	不明	無	I	C1		伸縮装置	
5-51	5-51号橋(陣場橋)	4.8	1	RC	単純RC中実床版橋	1978年	無	I	C1		伸縮装置、支承本体	排水ます
5-52	5-52号橋	2.5	1	RC	単純RC中実床版橋	1990年	無	I	C1		舗装、伸縮装置	防護柵、地覆、舗装
5-58	5-58号橋(滝頭橋)	4.8	1	RC	単純RC中実床版橋	昭和43年6月	無	II	C1	基礎	伸縮装置	排水ます、排水管
5-59	5-59号橋(観音橋)	7.0	1	RC	単純RC中実床版橋	1989年	無	III	C1	基礎	伸縮装置	舗装
5-60	5-60号橋(幽仙橋)	7.4	1	鋼	単純H形鋼(不明)橋	1965年	無	II	C1	主桁、横桁、基礎	舗装、伸縮装置、支承本体、沓座モルタル・台座コンクリート	防護柵、地覆、舗装、排水管、支承本体
5-61	5-61号橋(観山橋)	11.9	1	PC	単純プレテンPC中空床版橋	2007年	無	I				支承本体
5-62	5-62号橋(不動橋)	6.4	1	RC	単純RC中実床版橋	1964年	無	II	C1	基礎	舗装、伸縮装置	防護柵、排水ます、支承本体
5-63	5-63号橋(弁天橋)	10.4	1	鋼	単純H形鋼(不明)橋	1966年	無	II	C1	主桁、横桁	伸縮装置、支承本体	防護柵、舗装、排水ます、支承本体、添架物

# 平成28年度 橋梁点検結果一覧表

橋梁番号	橋梁名	延長(m)	径間数	橋種	形式	完成年度	補修等履歴	総合判定区分	(1)緊急性が高い対策区分等の主要部材	(2)速やかな補修が必要なその他部材	(3)維持工事が必要なその他部材	備考	
									対策	左記対策区分の部材区分			部材区分
5-64	5-64号橋(滝沢橋)	12.7	1	鋼	単純H形鋼(不明)橋	1978年	無	Ⅱ	C1	床版、主桁、横桁	伸縮装置	防護柵、排水管、添架物	
5-82	5-82号橋	4.5	1	RC	単純RC中実床版橋	不明	無	Ⅰ	C1		伸縮装置	舗装	
5-83	5-83号橋	7.2	1	RC	RCアーチ橋	不明	無	Ⅱ	C1	橋台		地覆	
5-85	5-85号橋(川中橋)	116.0	3	鋼	3径間連続鋼I桁橋	2009年	無	Ⅱ	C1	主桁		伸縮装置、排水ます、主桁	
5-86	5-86号橋 (鎌田沢3号橋)	8.0	1	RC	単純RC中実床版橋	2009年	無	Ⅰ					
5-87	5-87号橋(ふれあい大橋)	167.7	2	PC	2径間連続PC箱桁ラーメン橋	2003年	無	Ⅱ	C1	主桁、橋脚		伸縮装置、排水管、その他、橋台	
5-89	5-89号橋(棧道橋)	18.0	2	鋼	連続H形鋼(合成)橋	2000年	無	Ⅰ	C1		舗装、伸縮装置、その他	主桁	
5-90	5-90号橋(1号橋)	23.7	1	鋼	単純H形鋼(合成)橋	2000年	無	Ⅰ	C1		伸縮装置	支承本体	
5-91	5-91号橋(2号橋)	16.9	1	鋼	単純H形鋼(合成)橋	2000年	無	Ⅰ	C1		伸縮装置		
5-92	5-92号橋(3号橋)	25.9	1	鋼	単純H形鋼(合成)橋	2001年	無	Ⅰ	C1		伸縮装置	排水ます	
5-93	5-93号橋(久々戸橋)	23.0	1	鋼	単純鋼I桁(非合成)橋	2009年	無	Ⅰ	C1		伸縮装置	排水ます	
5-94	5-94号橋 (原町駅跨線橋)	46.3	3	鋼	H形鋼(非合成)橋	2007年	無	Ⅲ	C2	床版			
4-73	4-73号橋(鳩の湯橋)	27.0	2	RC	RCT桁橋	1963年	無	Ⅲ	C1、C2	床版、主桁、横桁	舗装、伸縮装置、支承本体、地覆、その他	舗装、高欄、配水管、その他	
5-40	5-40号橋(寺澤橋)	24.0	2	RC	RCT桁橋	1968年	無	Ⅲ	C1、C2	床版、主桁、横桁	舗装、伸縮装置、支承本体、その他	舗装、高欄、配水管、その他	